

研究機関：広島大学

研究課題名	小児固形腫瘍に対する年次登録および予後追跡調査による疫学研究
研究責任者名	広島大学病院小児外科 助教 栗原 将
研究期間	2017年3月3日(倫理委員会承認後)～ 2024年12月31日
対象者	2011年1月から 2017年12月の間に、広島大学病院小児外科・小児科で小児固形腫瘍による治療を受けられた患者。なお2018年以降の患者については、本研究に対象外となっております。
意義・目的	小児固形腫瘍は稀少疾患であり、個々の施設の症例数は少ないため、その発生頻度や治療成績の動向を1施設のみで把握することは困難です。本研究は日本小児外科学会小児悪性腫瘍委員会が主体となり、この疾患が日本全国でどれぐらいの頻度で起きているのか、増えているのか減っているのか、現在の治療成績がどのようになっているのか、などを正確に把握し、今後の治療成績の向上に役立てることを目的としています。
方法	本研究は、診療録(カルテ)情報を調査して行います。カルテから使用する内容は、身長・体重・年齢・性別・初発症状・原発部位・病理診断・腫瘍マーカー・腫瘍遺伝子変異・進展度・病期等を規定の登録票を用いて収集し、これを全国的に集計します。登録して5年後の予後調査を行い治療成績の評価を行います。集計されたデータは、小児固形腫瘍治療の発展のために二次利用を行う可能性があります。その際は別途研究計画書を作成し、代表研究者所属施設の臨床研究倫理審査委員会の承認を得て、最終的に日本小児外科学会理事会の承認を得たうえで利用することと致します。(個人を特定可能な情報は解析に用いません)。
共同研究機関	・日本大学附属板橋病院 小児外科 他 http://www.jsps.or.jp/wp-content/uploads/2020/03/2020_認定施設名簿.pdf 参照 (日本大学附属板橋病院に情報を集め解析します。)
個人情報保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel: 082-257-5216 広島大学病院 小児外科 助教 栗原 将